

大分県6次産業化サポートセンターは、大分県内の6次産業化に取り組む農林漁業者等の経営改善を支援するため、専門家(6次産業化プランナー)派遣を行っています。

1. 6次産業化プランナー支援制度の流れ

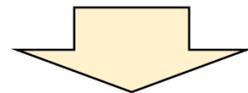
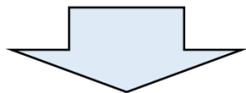
6次産業化に取り組む農林漁業者等



【6次産業化サポートセンター】

- ・ 「電話相談窓口」の企画推進員が相談に対応
- ・ 事業者の相談内容に応じて企画推進員が助言、情報の提供
助言や情報提供だけでなく専門家の支援が必要な場合は、以下のとおりとなります。

他の支援機関の専門家
支援を希望

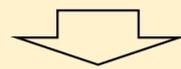


6次産業化プランナー
の支援を希望

○他の支援機関を紹介(例)

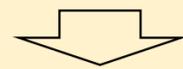
- ・ 大分県産業創造機構
(経営支援課)
- ・ 大分県産業創造機構
(よろず支援拠点)
- ・ おおいた農業経営相談所
- ・ 商工会議所・商工会
- ・ その他

- ・ 支援制度の説明
- ・ 必要事項に関する事業者の
同意確認



経営改善戦略作成等
の意思あり

- ・ 支援シートの作成

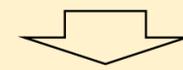


提出

- ・ 地域支援検証委員会で支援者
にするかの検討



支援者に選定され
なかった場合



支援者に選定
された場合

- ・ 6次産業化プランナーの支援
- ・ 「経営改善戦略」の作成及び実
行支援

2. 支援対象者及び支援期間

○支援の対象者は、6次産業化に取り組み、且つ経営改善に取り組んでいる事業者

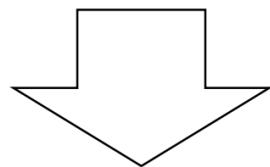
○支援期間は原則1年間

3. 支援対象者が決まるまで

【6次産業化サポートセンター】

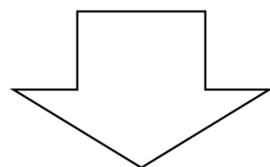
事業者に次の事項を確認

- ①支援実施後5年間の経営改善目標を自ら掲げる
- ②「経営改善戦略」の作成
「経営改善戦略」とは付加価値額（経常利益+人件費+減価償却費）を5年間で1.5倍以上にする計画書
- ③支援実施年度の翌年度から5年間毎年、経営状況報告書を6次産業化サポートセンターに提出



同意を確認後

- ①企画推進員が事業者に聞き取りを行い支援シートを作成
- ②聞き取りの中で直近の決算書（3か年）を確認



支援シートを提出

【地域支援検証委員会】（有識者からなる第三者委員会）

○支援シートを参考に事業者が支援対象者に相応しいかを検討し、支援の可否を決定